

# 令和7年

# 南区 消防概況



令和7年度全国統一防火標語 **急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし**

令和8年1月発行

## ■火災概況

### 1 火災発生状況（南区・全市）

	南 区			全 市		
	R7	R6	増 減	R7	R6	増 減
火災件数	31	35	▲4	421	420	1
建物	18	27	▲9	308	308	0
車両	3	4	▲1	47	54	▲7
林野	1	0	1	1	0	1
その他（※）	9	4	5	65	58	7
野火	3	2	1	12	7	5
焼損面積（m <sup>2</sup> ）	253	286	▲33	3,725	4,449	▲724
損害額（千円）	17,688	11,135	6,553	300,012	517,108	▲217,096
死者	1	5	▲4	15	19	▲4
負傷者	6	8	▲2	92	86	6

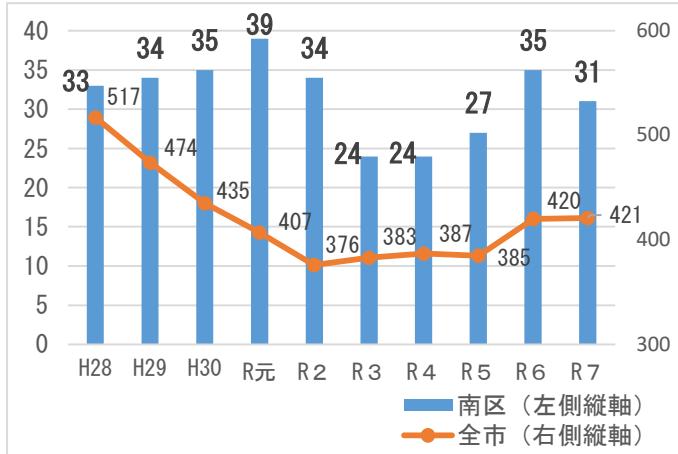
※ 令和7年の数値はいずれも速報値(令和8年1月14日現在)です。

南区の火災件数は、前年比4件の減少となり、建物及び車両火災が減少し、その他火災が増加しました。また、11月に共同住宅で発生した火災でお一人の方がお亡くなりになっています。

全市は、総件数で前年とほぼ同数、車両火災が減少し、林野及びその他火災が増えました。

※その他火災とは屋外の物品などが燃える火災を指し、建物、車両、林野などに分類されない火災です。

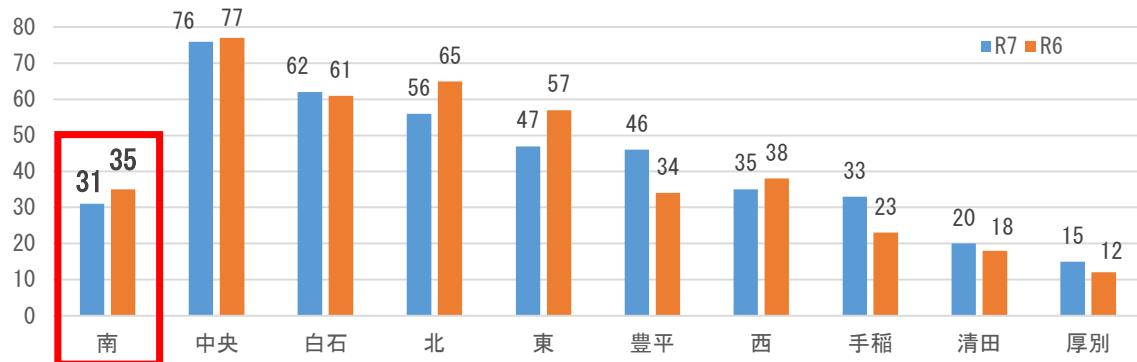
### 2 過去10年間の火災発生件数の推移（南区・全市）



過去10年間を見ると、南区は令和3、4年を最小にやや増加傾向にあります。

全市も同様、令和2年を最小に微増傾向が見られますが、別資料により平成時代を含めて長期的な視点で考察すると、短期的な上下変動はあるものの、平成9年をピークに減少傾向が続いている。

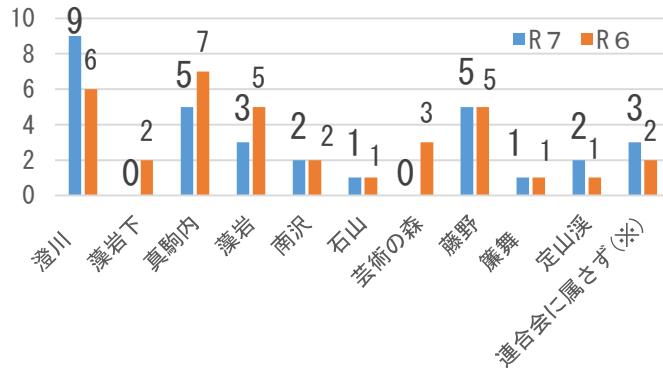
### 3 行政区別火災発生件数



各区の発生件数を比較すると、人口が多い区ほど火災が多く発生する傾向があり、中央区、白石区、北区と続いている。

南区の件数は全件数のおよそ7%を占めています。

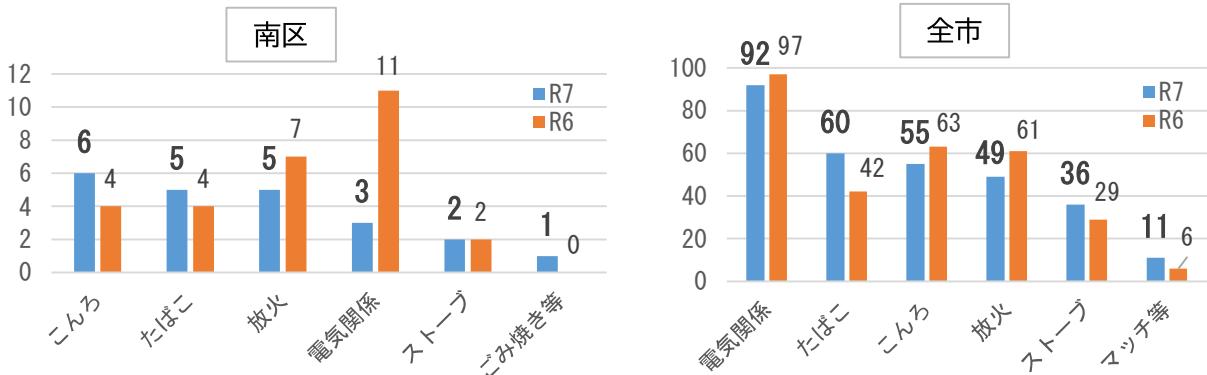
#### 4 連合会別火災発生件数



連合会別の発生件数を見ると、前年比で澄川、定山渓地区で増加し、藻岩下、真駒内、藻岩、芸術の森地区で減少、他は同数となっています。

※「連合会に属さず」とは、出火場所と通報場所が違うゴミ収集車の火災や連合会に含まれない山中の火災などを指します。

#### 5 原因別火災発生件数（南区・全市）



南区では、昨年トップであった電気関係が減少し、こんろ、たばこ、放火が上位を占めました。また、全市では電気関係、たばこ、こんろと続いており、電気に起因する火災が多く、全国的にもこの傾向は変わりません。



昨年全市で発生した電気関係の火災のうち、およそ3割が充電式電池からの出火です！



【充電式電池を使用した主な製品例】

##### ～主な出火防止対策～

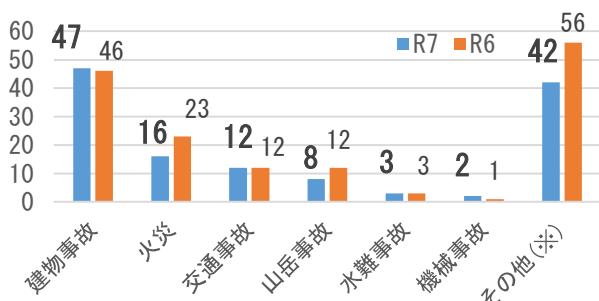
- ・破損や膨張したものは使用しない。
- ・夏の車内や暖房器具の近くなど熱くなる場所には置かない。
- ・むやみに分解・修理・改造しない。
- ・水のかかる場所では使用しない。
- ・定期的に外観を確認し、傷や変形、焦げた跡があるものは使用しない。
- ・耐用年数を超過した製品は使用しない。
- ・リコール情報がないか確認する。
- ・廃棄の際は適切に廃棄する。..... →



札幌市環境局HP

## ■警防概況

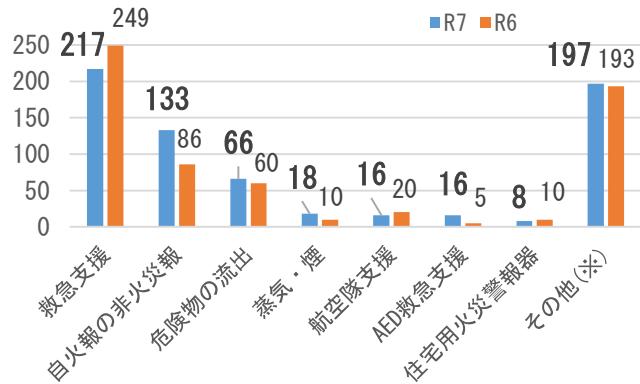
#### 1 救助出動件数



救助出動は130件で、建物事故(建物内での閉じ込めなど)が最も多く、次いで火災への出動となっています。

※「その他」とは、やガス酸欠事故や風水害・落雪事故などを指します。

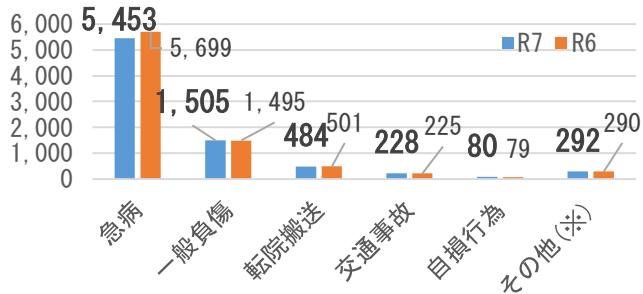
## 2 危険排除出動件数



危険排除出動は671件で、救急隊への活動支援のための出動が最も多く、次いで自動火災報知機の非火災報、危険物流出の処理と続いています。

※「その他」は、救急隊到着までの応急手当や異臭、異常燃焼への対応などが挙げられます。

## 3 救急出動件数



救急出動は8,042件で、急病が最も多く、一般負傷(ケガ)、転院搬送のための出動と続いています。

※「その他」は、加害や労働災害、医師の搬送などが挙げられます。

## ■消防団

南消防団は1本部8分団、186名(R8.1.1現在)の団員で組織され、郷土愛護の精神に基づき、火災をはじめ管内で発生する各種災害に対応しています。

また、定期的に訓練や研修を実施して、災害対応能力の向上に努めているほか、地域で行う防災訓練の指導や火災予防運動期間中の防火啓発、救命講習の講師としても活躍しております。



放水訓練の様子

## ■防火協力団体

南区内には、「防火委員会」や「少年消防クラブ」、「幼年消防クラブ」といった団体があり、消防署や消防団と連携して、「自分たちの命や街を火災から守る」ために自発的な活動を行っています。



研修会の様子(防火委員会)



消防ヘリの見学(少年消防クラブ)



結団式の様子(幼年消防クラブ)

# ～消防署からのお知らせ～



札幌市では、65歳以上のご高齢の世帯を対象に、火災時の熱を感知して自動で消火する「自動消火装置」設置の助成を行っております。

消防署で「登録販売店一覧」もご用意しておりますので、HPをご覧になるか南消防署までお問い合わせください。



<https://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/koreisya/jidoshoka.html>

札幌市では、隨時消防団員を募集しております。

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

市内に居住又は通勤、通学し、18歳以上で心身ともに健康な方であれば、職業は問いません。興味のある方は消防署へお問合せください。



<https://www.city.sapporo.jp/shobo/shokai/dan/boshu/boshu.html>

火よりも、不安を消す仕事。江戸時代女性団員、本業:会社員 副業:まちのヒーロー、助成金の申請で一番高い、女性団員が増えてます。履歴書にパンチ力を。

知ってた?  
札幌市消防団

「消防団」を知っていますか?  
実はこれ、消防士とは違うんです。  
消防団員の正体は、あなたと同じまの人々。  
ふだんはビジネスパーソンや  
学生、主婦、主夫として生活しながら、  
地域密着でまの安全を守っています。

授業サークル・バイト・出勤。  
教のコあのまへえ使い放水訓練  
できます。

消防団員ってこんな人!  
人数と地域密着がポイント  
もぐみに連絡は?→  
・消防団に所属する消防署、消防本部、消防機関  
・消防団を主とする活動場所  
・消防団には消防士も属する  
・消防団に所属する消防士もいることを意味  
・消防団員が消防士のバイト  
・消防団員が消防士の本職



「消防職員と名乗る人から電話がかかってきて家族構成を聞かれたんだけど、消防署でそのようなことしていますか?」とお問い合わせいただくことがあります。消防職員がそのようなことをすることはできません。不審な電話には、応答しないようにしましょう。

また、消防職員が消火器や警報器を販売するために個別訪問することもありません。



<https://www.city.sapporo.jp/shobo/fushin/index.html>

発行:札幌市南消防署予防課 電話581-2100